

## かけ算指導で、教えて欲しいこと

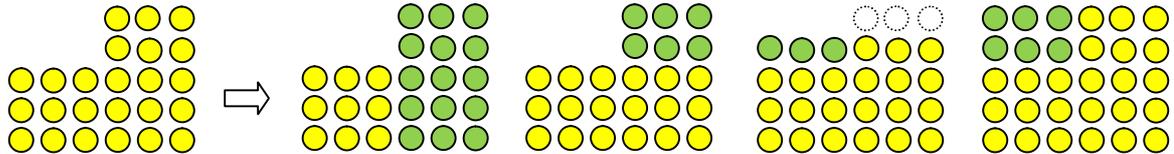


1 かけ算は、比例関係にある場合に可能。

- ・「10個以上購入すると1割引」等、比例関係が崩れる日常場面を理解

2 かけ算は、長方形の面積（敷き詰めた図形の数）というイメージ。〈2年生〜〉

- ・長方形の複合図形（○の個数を求める場合）

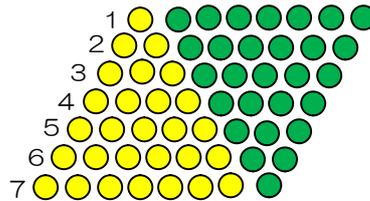


3 順序よく並んでいるものの和（○の個数を求める場合）は、かけ算で処理。

- \*同じもの（○）を逆にして合わせることで…。

- ・1+2+3+4+5+6+7の場合

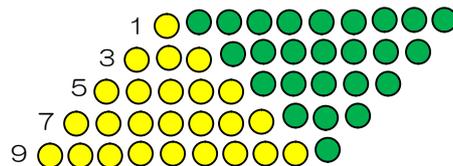
$$\begin{array}{r} 1+2+3+4+5+6+7 \\ +) 7+6+5+4+3+2+1 \\ \hline 8 \quad 8 \quad 8 \quad 8 \quad 8 \quad 8 \quad 8 \end{array}$$



$$1+2+3+4+5+6+7 = (1+7) \times 7 \div 2 \rightarrow \text{「台形の求積公式」}$$

- ・1+3+5+7+9の場合

$$\begin{array}{r} 1+3+5+7+9 \\ +) 9+7+5+3+1 \\ \hline 10 \quad 10 \quad 10 \quad 10 \quad 10 \end{array}$$

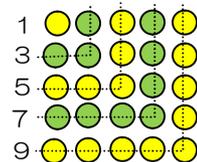


$$1+3+5+7+9 = (1+9) \times 5 \div 2 \rightarrow \text{「台形の求積公式」}$$

- ・1+3+5+7+9の場合での他の考え方

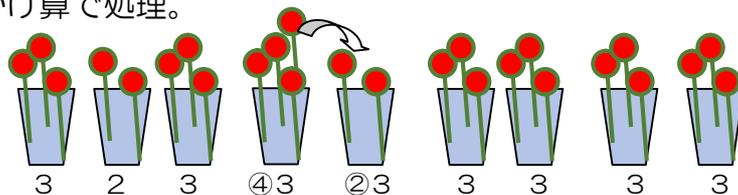
- \*並べ方の変化・工夫で…。

$$1+3+5+7+9 = 5 \times 5 \rightarrow \text{「正方形の求積公式」}$$



4 可能な限り、便利なかけ算で処理。

- ・花の数を数える場合



(4の1を2に移して3に)

$$* \text{かけ算を利用する意志で} \dots \quad 3 \times 8 + 2$$